

## 平成22年度学校評価について

本校では、平成20年度より、学校運営の改善と教育の質の向上を図るため、教育活動その他の状況について評価を行うこととしました。以下、これを「学校評価」といいます。

学校評価は、「学校運営評価」と「授業評価」に分かれます。学校運営評価は教育機関としての機能を包括的に評価するものです。一方、授業評価は個々の授業科目ごとに教育方法や内容を評価するものです。ここでは学校運営評価の結果について公表します。

評価項目：学校運営の内容を12の区分に分け、各区分について複数の評価項目を設けています。

評価項目は全部で41項目あります。(No.18は欠番)

評価方法：学生と教職員に対し、各評価項目ごとに5段階で評価するアンケートを実施し、その評価点の平均値を算出して、評価項目の評価点としました。

学生の評価点は1～2年の各学年平均値の平均値、総合評価点は学生の評価点と教職員の評価点の平均値です。(教職員のみ対象の項目を除く)

区分評価点は区分内の各項目の総合評価点の平均値です。

<アンケート回答数> 教職員：15人

1年生：82人 2年生：62人

<評価点> 「5」, 「4」, 「3」, 「2」, 「1」

(十分)

(普通)

(不十分)

区分	No	評価項目 (表現を簡略化しています。)	評価点			
			学生	教職員	総合	区分
1 学校経営	1	学校のビジョン、目標の策定		3.1	3.1	3.6
	2	年度目標の評価の実施		3.7	3.7	
	3	学校評価の実施、改善計画の策定		3.6	3.6	
	4	特色ある学校づくり	3.7	3.3	3.5	
	5	教務会議の機能について		3.9	3.9	
2 教育・学習指導	6	教育目標の内容、卒業時の到達状況分析		3.5	3.5	3.7
	7	教育課程の内容について		3.6	3.6	
	8	教育課程の評価、時代に合った修正		3.2	3.2	
	9	適切な時間割調整		3.7	3.7	
	10	シラバスの理解しやすさ、内容の適切さ	3.8	3.8	3.8	
	11	授業内容、指導方法の工夫・改善	3.5	3.3	3.4	
	12	授業評価の実施と授業の改善	3.4	3.3	3.4	
	13	成績不振者への指導・支援		3.9	3.9	
	14	修了認定基準の公表、評価の妥当性	3.4	4.0	3.7	
	15	実習での患者への倫理的配慮、同意	4.1	4.3	4.2	
3 学生生活への支援	16	実習指導者と教員との協働体制		4.0	4.0	3.5
	17	学生生活に関する相談・支援	3.5	3.7	3.6	
	19	学生の健康管理	3.7	3.7	3.7	
	20	学生のメンタルケア	3.4	3.2	3.3	

4	就職・進学指導	21	就職・進学に関する相談	3.5	3.7	3.6	3.3
		22	県内就職率の向上	3.6	3.1	3.4	
		23	卒業生の就職先での評価の把握と活用		3.0	3.0	
5	安全管理	24	校内の安全衛生管理	3.9	3.4	3.7	3.6
		25	実習における安全教育、安全対策	4.0	3.5	3.8	
		26	個人情報管理・情報セキュリティ対策		3.5	3.5	
		27	火災等の非常時に備えた危機管理体制	3.5	3.1	3.3	
6	人権尊重	28	人権意識を高める教育・研修の実施	3.6	3.5	3.6	3.5
		29	指導における学生の人権への配慮	3.6	3.4	3.5	
7	環境配慮の実践	30	省エネルギーの実践	3.8	3.5	3.7	3.7
		31	ごみ減量、省資源、リサイクルの実践	3.7	3.7	3.7	
8	図書室管理	32	図書の整備状況、探しやすい配架	3.8	3.7	3.8	3.6
		33	図書室の利用、図書の閲覧・貸出状況	3.5	3.3	3.4	
9	施設・設備管理	34	施設・設備の整備、効果的な活用	4.0	3.9	4.0	3.9
		35	施設・設備の適切なメンテナンス	3.9	3.7	3.8	
10	教員の研修・研究活動	36	教員の研究活動の活発さ		2.9	2.9	3.0
		37	教員の研修会参加、新知識・技術の修得		3.1	3.1	
11	広報・学生募集	38	学校の情報発信、積極的PR	3.5	3.3	3.4	3.4
		39	ホームページの適時更新、見やすさ	3.4	3.3	3.4	
		40	より多くの応募者の確保		3.3	3.3	
12	地域連携	41	地域社会に貢献する活動の実施	3.7	3.1	3.4	3.4
		42	地域との連携	3.7	3.1	3.4	